

# 2016年6月期 第2四半期決算説明資料

## 目次

### ■ I. 決算概要と今期予想

決算サマリー	1
グラフでみる推移・動向	2
2016年6月期第2四半期決算のポイント	3
当社の事業内容、セグメント売上高	4
事業セグメント別の状況	5
財務状況	6
2016年6月期連結業績予想	7
配当について	8

### ■ II. 今後の事業戦略

基本戦略	9
将来ビジョン	13

### ■ III. Appendix

セグメントごとの納入事例	14
事業拠点	15

SECURITIES CODE : 6061

株式会社 **ユニバーサル園芸社**

2016年2月25日

# I. 決算概要と今期予想

## 決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

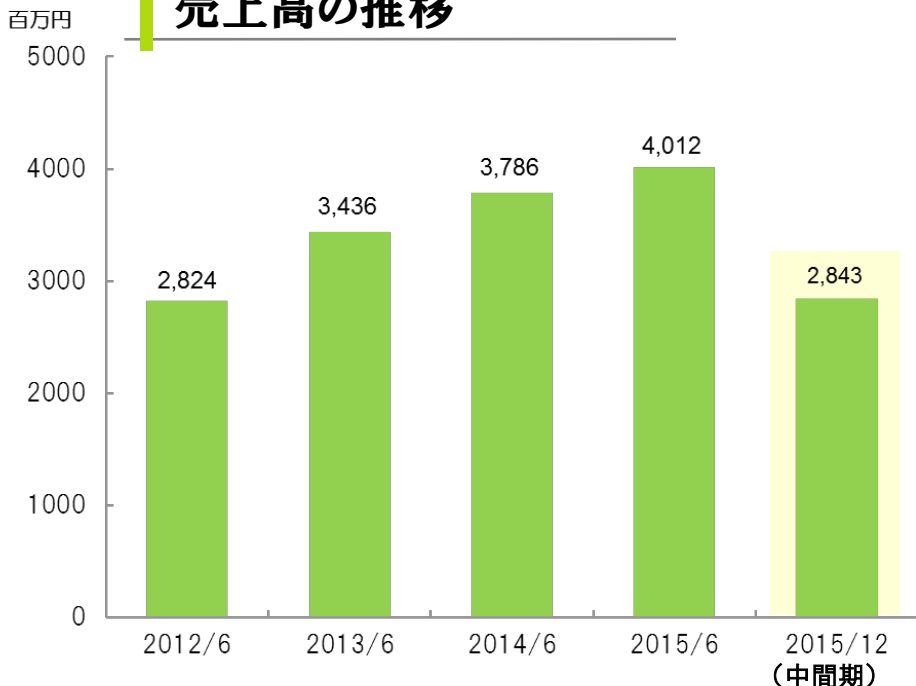
- グリーン事業の安定推移に加え、これまでのM&Aや新店舗も寄与、経費削減により増収増益。

	2014年 7-12月		2015年 7-12月		
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	1,962	100.0	2,843	100.0	44.9
売上総利益	1,185	60.4	1,712	60.2	44.4
営業利益	321	16.4	409	14.4	27.4
経常利益	344	17.5	427	15.0	24.2
当期純利益	218	11.1	279	9.8	27.9
1株当たり当期純利益(円)	90.96		116.36		
1株当たり純資産(円)	2,093.9		2,272.2		

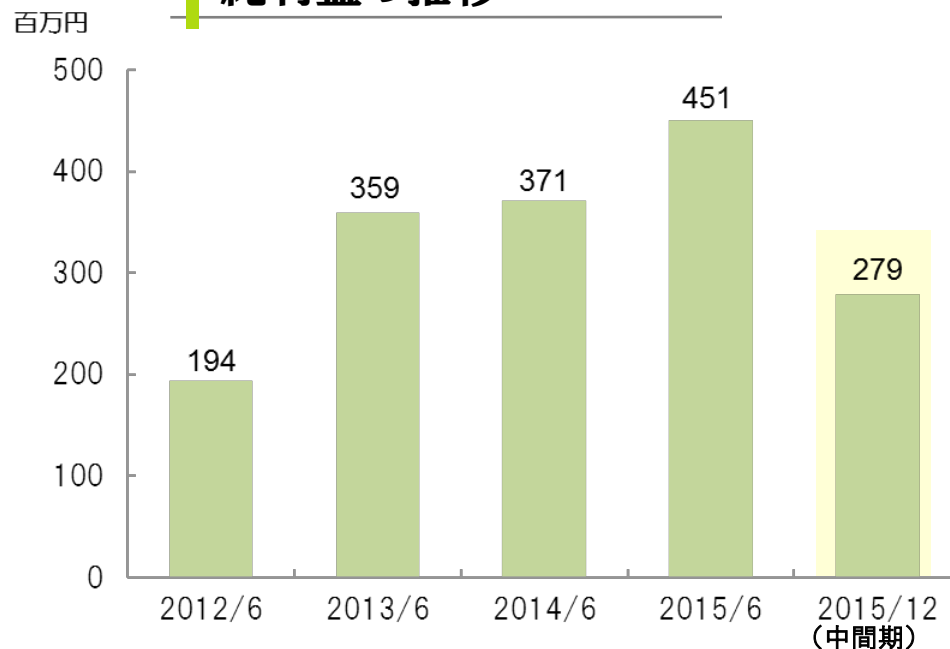
※2015年7月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

# グラフでみる推移・動向

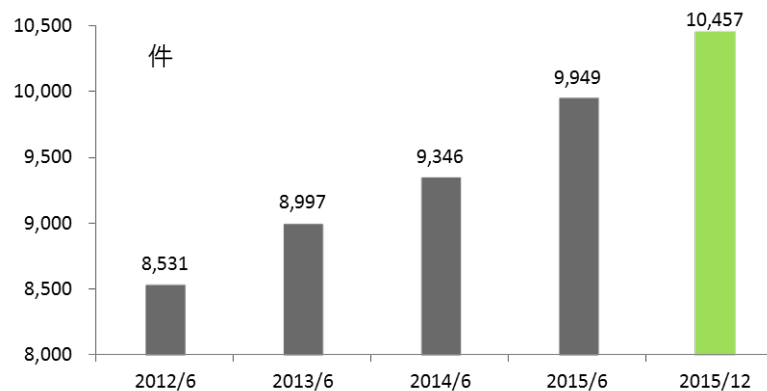
## 売上高の推移



## 純利益の推移



(参考) レンタルグリーン契約件数の推移(国内)



## 2016年6月期 第2四半期決算のポイント

### ■ 新小売店舗の開設

2015年10月、大阪府四條畷市のイオンモール四條畷に、園芸雑貨店「花と緑と雑貨のお店りこしえ+」オープン

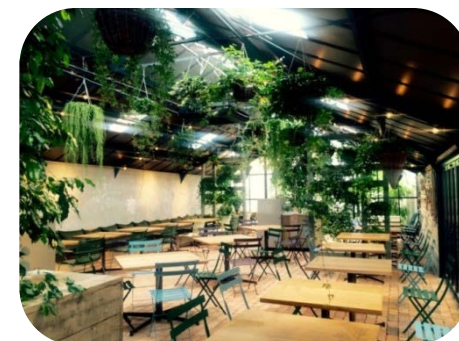


同月、東京都中央区銀座の銀座三越に、「the Farm UNIVERSAL (ザ ファーム ユニバーサル) 銀座」オープン



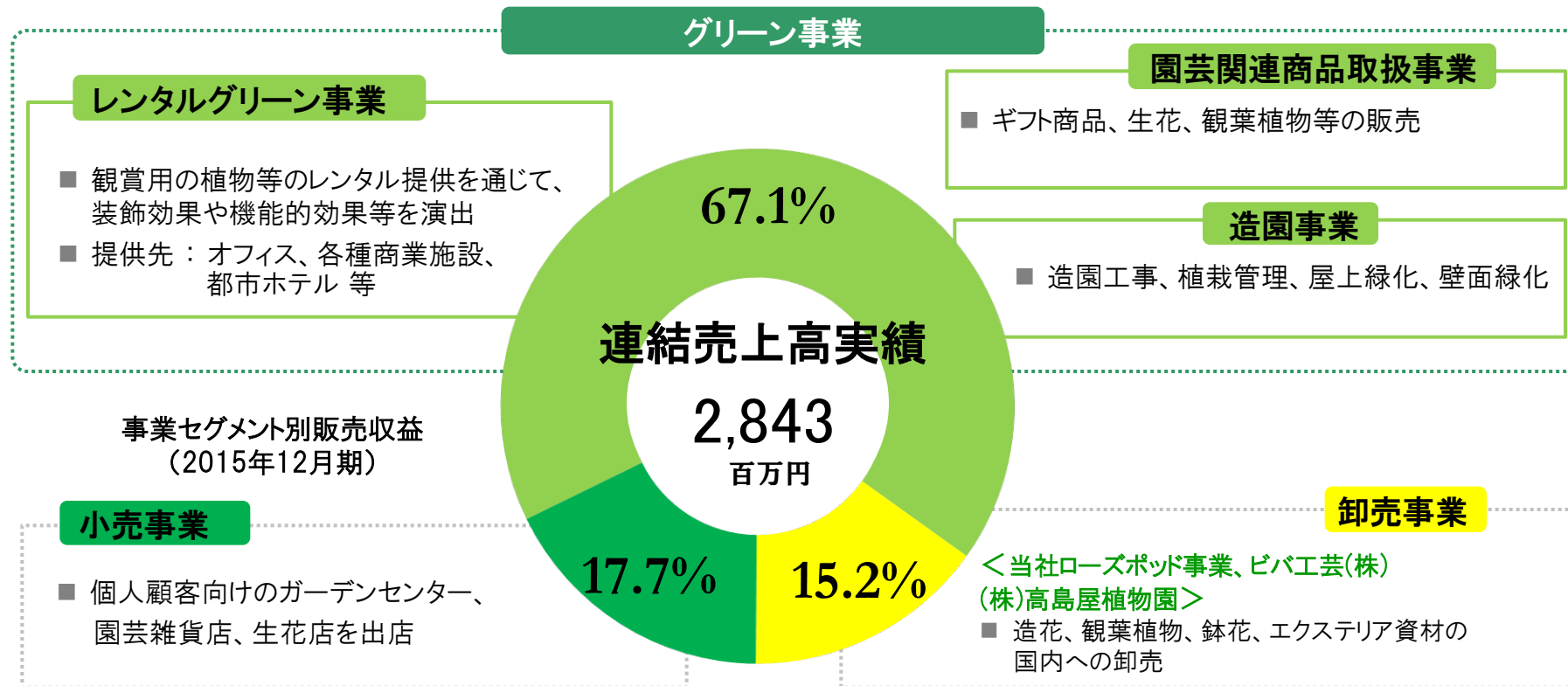
### ■ 設備投資

2015年7月、大阪本社ガーデンセンターの「the Farm UNIVERSAL」内に、飲食店「FARMER'S KITCHEN (ファーマーズ キッチン)」オープン



# 当社グループの事業内容、セグメント売上高

## ■ グリーン事業が連結売上高の約67%



※第1四半期連結会計期間より、「グリーン事業」セグメントに含まれていた「小売事業」セグメントについて重要性が増したため報告セグメントとして記載し、「ネット通販事業」「造園事業」セグメントを重要性が乏しくなったことに伴い、区分を見直し「グリーン事業」セグメントに含めて記載をしております。

※構成比につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

## 事業セグメント別の状況

		2014年7-12月 (百万円)	2015年7-12月 (百万円)	百分比(%)	前期比(%)
グリーン事業	外部顧客売上高	1,484	1,937	68.1	30.5
	セグメント利益	348	416	103.9	19.4
卸売事業	外部顧客売上高	179	396	13.9	120.8
	セグメント利益	10	17	4.4	68.5
小売事業	外部顧客売上高	298	509	17.9	70.9
	セグメント利益	-45	-33	-8.3	—

■ 主力のグリーン事業は増収増益

■ 卸売事業は高島屋植物園のM&Aにより増収増益

■ 小売事業は大阪本社ガーデンセンターのリニューアルオープン後の好調、新店舗等により増収となるが、初期設備投資、償却負担により損失

## グリーン事業内訳

		2014年7-12月 (百万円)	2015年7-12月 (百万円)	百分比(%)	前期比(%)
関東エリア	外部顧客売上高	746	886	45.7	18.7
	セグメント利益	182	233	56.1	28.2
関西エリア	外部顧客売上高	699	729	37.6	4.3
	セグメント利益	163	180	43.3	10.1
海外エリア	外部顧客売上高	38	322	16.6	738.0
	セグメント利益	2	2	0.6	-9.4

■ 景況感改善を背景に、契約件数の増加、ローリング・グリーンズ社の影響等により、増収

■ 経費削減により増益

※売上高の百分比は、連結売上高に対する比率。また、セグメント利益の百分比は、連結営業利益から調整項を除外した数値から計算。

# 財務状況

## 連結貸借対照表

2015年6月末			
	(百万円)		(百万円)
流動資産	2,298	流動負債	487
うち手元流動性	1,451	固定負債	414
固定資産	3,867	負債計	902
うち投資その他資産	2,195	純資産計	5,263
総資産計	6,166	負債・純資産計	6,166

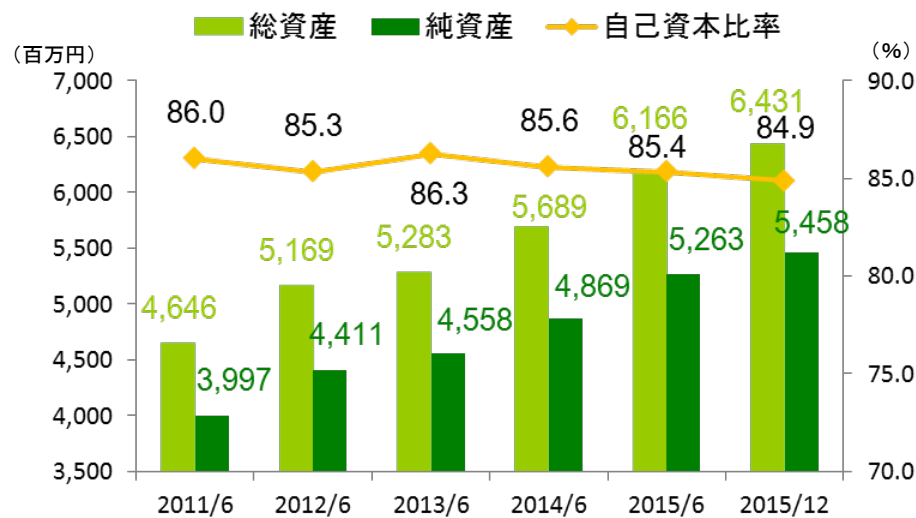
2015年12月末					
	(百万円)	前期末比(%)		(百万円)	前期末比(%)
流動資産	2,618	13.9	流動負債	550	12.8
うち手元流動性	1,645	13.4	固定負債	422	1.9
固定資産	3,813	-1.4	負債計	973	7.8
うち投資その他資産	1,992	-9.2	純資産計	5,458	3.7
総資産計	6,431	4.3	負債・純資産計	6,431	4.3

・対総資産比で26%

・有利子負債はゼロ

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

## 自己資本比率



## 2016年6月期連結業績予想

## 業績予想のポイント

- 引き続きレンタルグリーンシェア拡大に注力
- 新規出店・事業所の新規開設
- 前事業年度に子会社化したローリング・グリーンズ・インクおよび高島屋植物園が売上増加等に寄与

	2015年6月期		2016年6月期予想		
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,012	100.0	5,365	100.0	33.7
営業利益	557	13.9	621	11.6	11.6
経常利益	598	14.9	649	12.1	8.6
当期純利益	451	11.3	415	7.8	-8.0
1株当たり当期純利益(円)	188.13		173.10		
1株当たり配当金(円)	30		30		

※2015年7月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。



## 配当について

### 配当総額の推移

2014年6月期	60,062,500円
2015年6月期	72,072,120円
2016年6月期	72,072,120円(今期予定)

#### ※株式分割について

2015年7月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。株式分割により、投資単位当りの金額を引き下げ、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的としております。

### 配当方針について

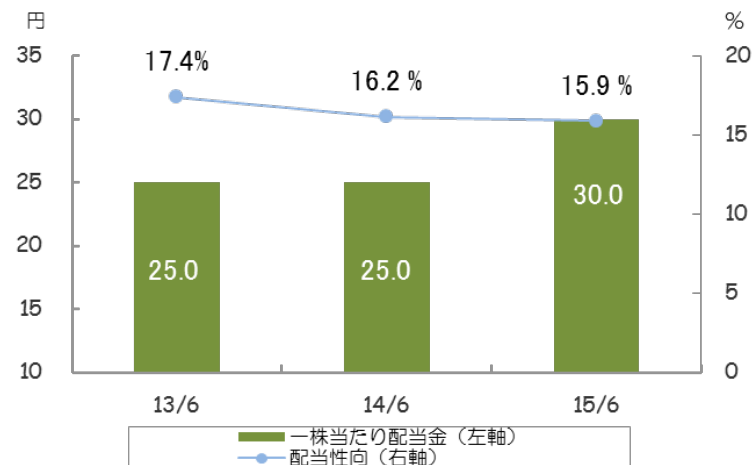
#### 【基本方針】

- 内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主への長期的な利益還元を第一とし、継続的かつ安定的な配当を実施
- 配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や内部留保の増大にあわせて適宜引き上げを検討

#### 【内部留保資金の用途について】

- 新事業部門や新たな支店開設の資金、及び他社との業務提携等の備えとする

### 配当金の推移



※一株当たりの配当金を遡及修正しております。

# II. 今後の事業戦略

## 基本戦略

### 1 シェア拡大

レンタルグリーン市場における  
当社の国内シェア…推計4.6%程度\*

⇒シェア拡大余地は大きい

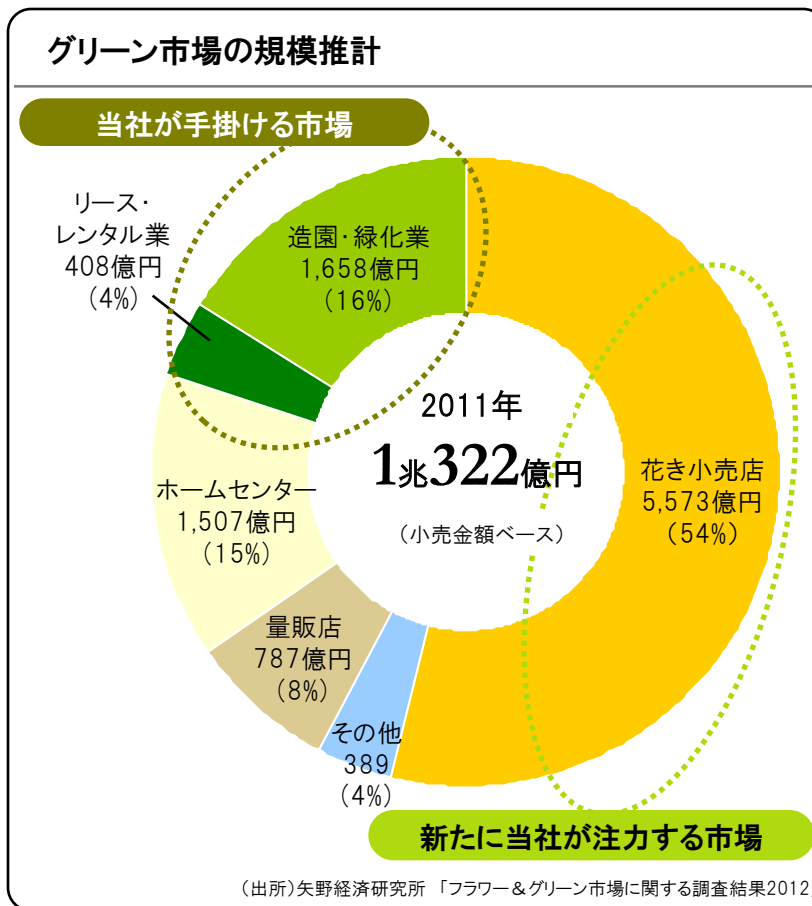


営業力の強化

+

良好な財務基盤を活用し、  
国内外での提携・M&Aを積極的に検討

※注) 当該推計値は、右表のリース・レンタル業の市場規模(408億円)に対する2015年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高1,891百万円の割合を記載しております。



## 2 個人顧客向け市場の開拓

■ フLOWER、ガーデンショップの店舗数を拡大 ➡ 新規出店に加え、M&Aも選択肢

### ■ フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」  
(フルール ユニヴェセール プティ)

- ・東急プラザ蒲田店
- ・吉祥寺パルコ店



(東急プラザ蒲田店)

「Fleur Universelle」  
(フルール ユニヴェセール)

- ・広尾店



(広尾店)

「Falette Fleurs」  
(ファレット フルール)

「Heart & Flower Falette」  
(ファレット)

- ・中山寺本店 ・宝塚阪急店
- ・川西モザイクボックス店
- ・千里中央店



(宝塚阪急店)

### ■ グリーンショップ

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

- ・ランチ神戸学園都市店
- ・フォレオ大津一里山店
- ・イオンモール四條畷店  
(2015年10月オープン)

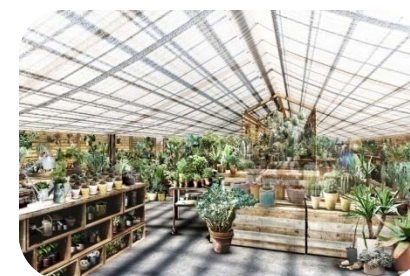


(ランチ神戸学園都市店)

### ■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」  
(ザファーム ユニバーサル)

- ・大阪本社
- ・銀座(2015年10月オープン)
- ・千葉(2016年3月  
リニューアルオープン予定)



(ザファーム ユニバーサル)

### ■ カフェ

「Les Grands Arbres」  
(レ・グラン・ザルブル)

- ・広尾店

「FARMER'S KITCHEN」  
(ファーマーズ キッチン)  
(2015年7月オープン)



(広尾店)

### 3 事業領域の拡大

2016年3月、千葉市稲毛区  
のフレスポ稲毛内にある  
「りこしえ+ガーデン」は、  
「the Farm UNIVERSAL」  
としてリニューアルオープン予定



FARMER'S KITCHEN



the Farm UNIVERSAL

同店内に飲食店  
「FARMER'S KITCHEN」  
オープン予定

2016年秋、新たにレンタルグリーン事業を主体とした  
横浜支店開設予定



イメージ図

## 4 海外事業の展開

2007年12月 上海進出(上海寰球園芸産品租賃有限公司)

2015年4月 ワシントンD.C.進出  
ローリング・グリーンズ社を100%子会社化

2016年2月29日予定でセッジフィールド・インテリア・ランドスケープ社より、  
2支店を事業譲受予定

### セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ社

所在地:アメリカ合衆国ジョージア州アトランタ市

設立年月日:1952年

事業内容:植物の小売及びオフィス等への販売・メンテナンス

該当支店売上高:

シャーロット支店 2,493千米ドル(2.9億円)

グリーンズボロ支店 928千米ドル(1.1億円)

(参考レート 1\$=115円) (2015年12月期)



将来ビジョン

日本一の園芸会社

売上

連結売上高 100億円

利益

連結経常利益 10億円

成長

毎年2ケタ成長を目指す

事業拡大

新商材・新事業

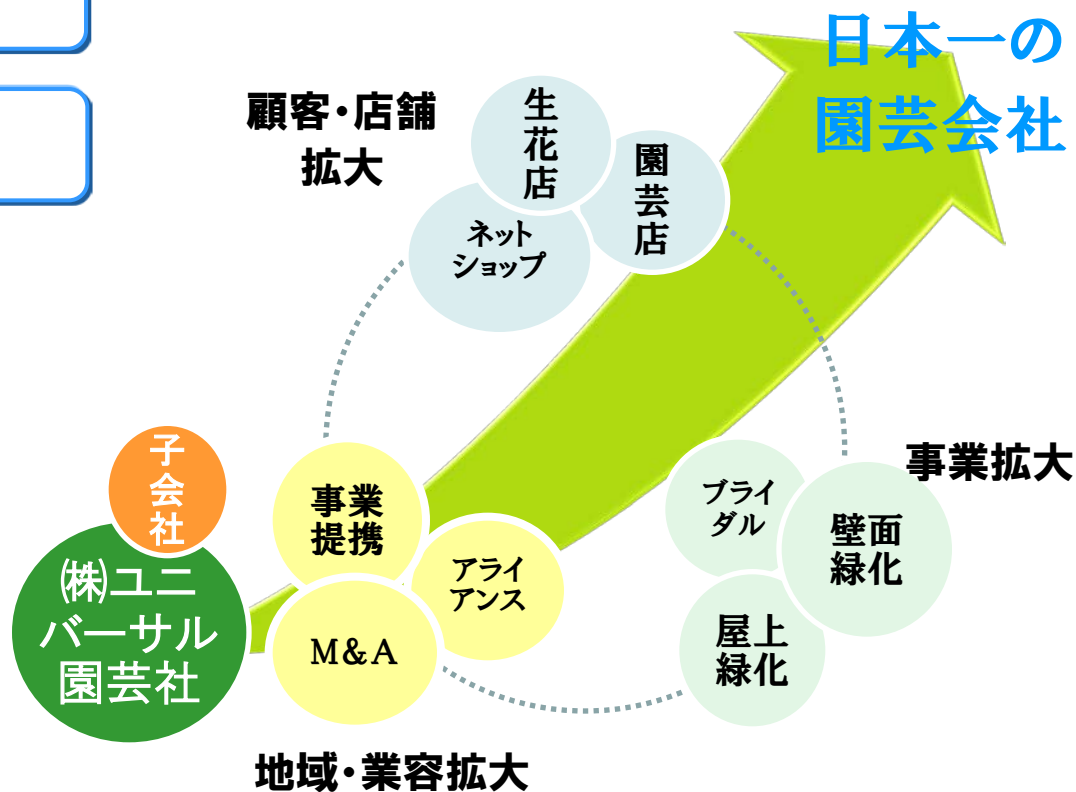
地域拡大

国内主要都市・海外

人材育成

技術力・サービス力向上

事業戦略推進のイメージ



# セグメントごとの納入事例・紹介

## グリーン事業 (レンタルグリーン)



オフィス



オフィス



エントランス

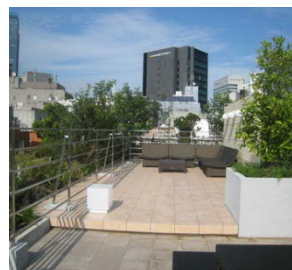


商業施設

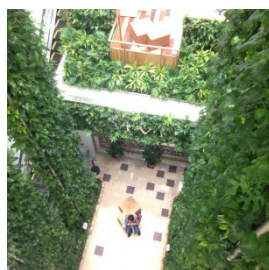


装飾・活け込み

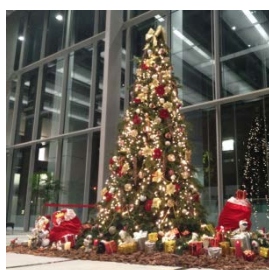
## グリーン事業 (園芸関連商品取扱事業、ブライダル事業、造園事業、ネット事業)



屋上緑化



壁面緑化(室内)



季節商品(スポット)



ブライダル生花



造園

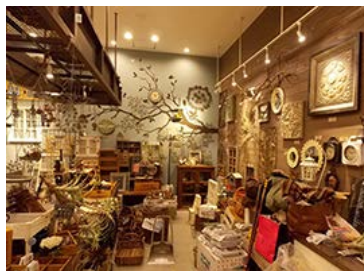


ネット通販

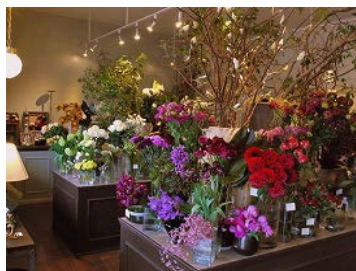
## 小売事業



ガーデンセンター



グリーンショップ



フラワーショップ

## 卸売事業



観葉植物、鉢花卸販売



造花卸販売

# 事業拠点

## 東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築

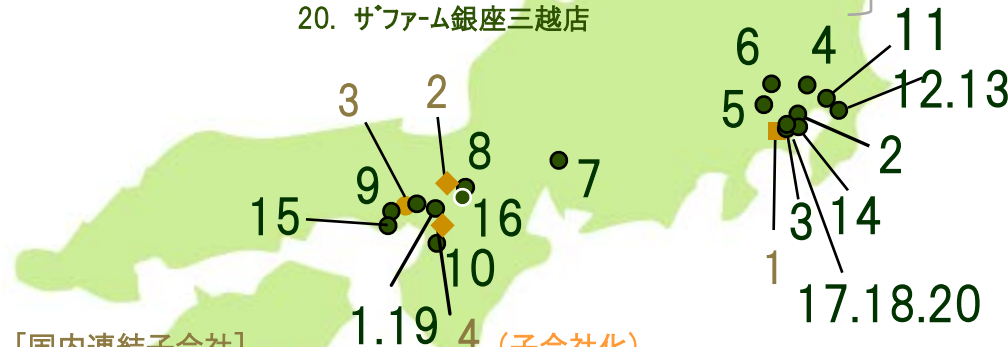


大阪本社

- 1. 大阪本社  
ザファーム  
ファーマーズキッチン
- 2. 東京本社
- 3. 東京南支店
- 4. 東京東支店
- 5. 東京西支店
- 6. 東京北支店
- 7. 名古屋支店
- 8. 京滋支店
- 9. 神戸支店

- 10. 大阪南支店
- 11. 船橋温室
- 12. ザファーム千葉(オープン予定)
- 13. ファーマーズキッチン(オープン予定)
- 14. フルール・ユニヴェセール  
&レ・グラン・ザルブル(広尾)
- 15. りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 16. りこしえ フォレオ大津一里山店
- 17. フルール・ユニヴェセールプティ(蒲田)
- 18. フルール・ユニヴェセールプティ(吉祥寺)
- 19. りこしえイオンモール四條畷店
- 20. ザファーム銀座三越店

個人向け店舗  
(1.はガーデンセンター&カフェ)  
(14.はフラワーショップ&カフェ)



東京本社

[海外連結子会社]

- 1. 上海寰球園芸産品租賃  
有限公司<グリーン事業>  
(2007年12月設立)
- 2. ローリング・グリーンズ・インク  
<グリーン事業>  
(2015年4月子会社化)

[国内連結子会社]

- 1. ビバ工芸(株)<卸売事業> 2009年11月
- 2. (株)青山造園<造園事業> 2009年12月
- 3. (株)花守花の座<グリーン事業> 2013年2月
- 4. (株)高島屋植物園<卸売事業> 2015年4月



## 注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2016年2月25日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。